

平成 17 年度当初予算 施策別概要

121 生涯学習の推進

12101 生涯学習環境の整備 (教育委員会)

12102 地域と連携した生涯学習の充実 (教育委員会)

(主担当部局：教育委員会)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) いつでも、どこでも、興味や必要に応じて学んでいる

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
週に 1 時間以上生涯学習に費やす県民の割合 (%)	目標値	48.0	52.0	55.0	58.0
	実績見込み値	50.5	-	-	-

1 週間あたり生涯学習に 1 時間以上費やす県民の割合 (県民意識基礎調査)

< 平成 17 年度に残っている課題 >

県民の多様化・高度化した学習ニーズに的確に対応するため、だれでも、いつでも、どこでも興味や必要に応じて学ぶことができる環境づくりを進める必要があります。

県立生涯学習施設については、県民にとって一層利用しやすい運営・整備が求められています。子どもたちの居場所づくりや地域の大人と連携した地域教育力向上に向けた取組が重要となっています。

社会の変化に対応した子育て支援などの家庭教育を充実する必要があります。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

みえ生涯学習ネットワークを中心にして、県民の多様で高度な学習ニーズに対応した学習機会や学習情報を提供し、県民一人ひとりの自己実現を図ります。

図書館、美術館などの県立生涯学習施設において、県民の多様なニーズに応じた運営に努めるとともに、博物館整備について具体的な方策を検討します。

子ども体験活動クラブなど地域の子どもの居場所づくりを支援するとともに、地域の大人と連携して、あいさつ・声かけがしやすい地域社会づくりに取り組みます。

子育て家庭の育児不安の軽減を図り、親が自信を持って家庭教育ができるよう積極的に支援します。

< 主な事業 >

生涯学習センター費【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

当初予算額： 110,071千円 118,897千円

事業概要：県民の生涯学習ニーズの多様化、高度化に対応するため、県内外の高等教育機関などとの連携により学習機会を提供するとともに、「みえ生涯学習ネットワーク」の拡充を図り、豊富な生涯学習情報の収集と提供を行います。また、生涯学習セ

ンターの管理運営の効率化を進めます。

新博物館整備事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

当初予算額： 16,831千円 2,387千円

事業概要：博物館整備検討プロジェクト会議からの提言の検証と資料評価の結果を踏まえた新しい博物館整備にかかる方針に基づき、今後の博物館事業の具体的な方策を検討します。

(新)みえのコミュニティーチャーター事業【基本事業名：12102 地域と連携した生涯学習の充実】

当初予算額： - 千円 5,517千円

事業概要： 日常、様々な形で子どもたちに接している地域の指導者を「コミュニティーチャーター」と位置づけ、子どもたちへの統一した関わりを通じて、規範意識や社会性を育むとともに、声かけや地域行事への参加を働きかけるなど、地域教育力の向上を図ります。

(重)いきいき親子サポートプラン事業【基本事業名：12102 地域と連携した生涯学習の充実】

当初予算額： 14,363千円 7,235千円

事業概要：平成 16 年度に作成した親のための学習プログラムを活用し、学習活動や親同士の交流を進め、親が自信をもって子育てができるよう支援するとともに、学習プログラムを活用した支援活動を行える、家庭教育に関する専門的知識や技能を有する人材の育成を図ります。また、発達段階に即した家庭教育資料を作成し、子育て中の親に配布するとともに、県内 12 ヶ所の県立高校において、子育て体験講座を実施します。